

令和2年度 障がい者委託訓練カリキュラム

訓練科目名	組立・物流科（3か月）		訓練区分	知識・技能習得訓練 （集合訓練）					
訓練期間(年間定員)	3か月（4名）								
訓練受講者の条件	特になし								
訓練目標	作業系訓練を通じて本人の職業適性を把握し、一般就労に向けた職業知識や作業能力向上を目指す。受講生自身の新たな作業適性を発見できるよう様々な可能性を追求し、就業意識の醸成を図り就職につながる支援を実施する。								
仕上がり像	6～8時間労働に耐える体力、就労に向かう精神力を養い、本人の適性にあった作業のスキルアップを図り現実の業務とマッチングができる人材とする。								
	科目		科目の内容	時間					
訓練内容	力職業能	職業基礎知識	働くことの意味、基本的な労働習慣（労働のしくみ・金銭管理）、ビジネスマナーの習得、労働に必要な基礎学力（読・書・計算）の確認	12					
		学	対人関係技能	TPOに応じた適切な対人関係の構築、人間関係維持のコミュニケーション技法の習得（グループワークによるコミュニケーショントレーニング）をおこなう	50				
	労働安全衛生		労働における安全管理と労働衛生						
	実技	基礎体力養成	6～8時間働ける体力と健康維持などの労働力の養成（体カトレーニング、健康管理、清潔維持）	170					
		社会生活技能	職場でのTPOに合わせた適切な対応や問題解決技法を学ぶ						
		弱電組立作業	はんだ付けを伴う電子部品の組立作業に従事し安全確認をおこないながらその手順と技法を習得する						
		ピッキング作業	在庫管理システムを使って物流作業に従事しリストの確認商品の入出庫、検品、梱包材を使っての梱包などの一連のピッキング手順を確認し技法を習得する						
	支就援職	就職準備訓練	履歴書作成、職務経歴書作成、面接技法、身だしなみやマナーの習得	39					
		求職活動支援	ハローワークでの求職活動、各就業支援関係機関への登録						
	訓練時間総合計				271時間				
職業能力講座	12時間	学 科	50時間	実 技	170時間	就職支援	39時間	職場実習	時間
訓練休講曜日	原則として 土・日・祝日								

※ 上記訓練時間の内訳は標準時間であり、訓練の実施に際し、受講生の障がい特性、状況、能力等に合わせて変更することがあります。